

平成28年度 基本評価調書

施策名	大規模自然災害対策の推進	所管部局	建設部	作成責任者	建設部長 名取 哲哉	施策コード	08	02
		照会先	維持管理防災課事業調整G(内29-765) 道路課道路計画G(29-217) 河川砂防課事業調整G(内29-311)	関係課	維持管理防災課、道路課、河川砂防課			

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

1 目標等の設定(その1)

総合計画等の位置づけ	総計	大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)		総合計画の指標	
			1 生活・安心	(3) 豊かで優れた自然・生物多様性の保全とその継承	豊かな自然の価値・恵みの保全と次代への継承		
		1 生活・安心	(7) 強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮	大規模自然災害に対する北海道自らの脆弱性の克服		緊急輸送道路上等の橋梁の耐震化率(道道)	
		3 人・地域	(7) 持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備	産業活動や暮らしを支える社会資本の戦略的・効果的な整備		個別施設ごとの長寿命化計画策定率	
	北海道創生総合戦略	A2313、A2511、A2512、A2513、A2531		北海道強靱化計画	B1211、B1212、B1221、B1222、B1311、B1321、B1411、B1421、B1422、B1423、B1431、B1511、B1512、B1521、B1522、B1711、B1712、B1732、B4431、B4432、B7211、B7221	新・北海道ビジョン	C03409、C08704、C09001、C09004、C09006、C09007、C09008、C09009
	特定分野別計画等	ほっかいどう社会資本整備の重点化方針					
現状と課題	<p>・本道の豊かな自然環境は、優れた観光資源や基幹産業である農林水産業の基盤となっており、生態系や景観などに配慮しながら整備を進める必要がある。</p> <p>・東日本大震災の経験を通じ、我が国の社会経済システムの脆弱さが明らかとなった。本道においても、太平洋沖における大規模な地震・津波の発生、火山噴火や豪雨・豪雪などの自然災害リスクが存在している中で、人口減少などの進行による地方都市や集落機能の低下、社会資本の投資余力の減少などにより住民生活や地域の活性化に不可欠なインフラ整備が十分に進んでいない状況にある。</p> <p>・人口減少と高齢化の進行により社会資本への投資余力が減少するとともに、高度経済成長期に整備された橋梁などの社会資本の老朽化が進行していることから、公共土木施設の老朽化調査並びに長寿命化計画を策定する必要がある。</p>			施策目標	<p>・集中豪雨や豪雪、地震、津波等の自然災害に対応するため、公共土木施設の総合的な防災対策を推進し、耐災害性を向上させることにより、住民の生命・財産を守り、国土の保全を図る。</p> <p>・異常気象時における非常配備体制、関係機関との情報共有など防災体制の強化。</p> <p>・公共施設の防災に関し、関係部局間の情報共有や連携を強化するとともに、道民への情報発信や、市町村との連携強化。</p> <p>・公物管理パトロールの実施により、公共土木施設の適切な維持管理に努める。</p> <p>・「北海道橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋梁の修繕・更新を実施し、ライフサイクルコストの縮減を図るとともに、安全で円滑な道路交通の確保に努める。</p> <p>・道民の安全・安心を確保するため、災害が発生した河川や災害危険度の高い河川において、自然豊かな水辺環境に配慮しながら、治水対策を推進する。</p> <p>・河川管理施設の必要な治水機能を確保するため、施設ごとに長寿命化計画の策定を進める。</p> <p>・土石流危険渓流や急傾斜地崩壊危険箇所など土砂災害の恐れのある箇所について近年の災害発生状況や保全対象などを勘案し、砂防設備や急傾斜地崩壊防止施設等の整備を推進する。</p> <p>・台風や低気圧による高潮、高波や津波など自然災害から地域住民の生命・財産を守り、国土保全を図るため、海岸保全施設の整備を推進する。</p> <p>・海岸保全施設が津波・高潮等の災害から背後の人命や財産を防護する機能を確保し続けるために、地区海岸毎に長寿命化計画の策定を進める。</p>		

		施策の予算額		
施策の推進体制 <small>(役割・取組等)</small>	<p>【公共土木施設防災体制連絡会議】 (道) 振興局建設管理部が所管する公共土木施設における防災体制、危機管理の強化を総合的かつ効率的に推進するため、道建設部と振興局建設管理部をメンバーとする会議を設置し、連絡調整、情報収集・分析を行っている。 【災害に強いまちづくり検討会議】 (道) 公共施設に関する防災対策は土木施設や建築物など多岐にわたり、関係課が連携して効率的、効果的に推進することが必要なため、道建設部と庁内関係部をメンバーとする会議を設置し、防災対策における情報共有等を行っている。 【公物管理パトロール業務】 (道) 道路法、河川法等に法律の適用を受ける公物等を適切に管理する巡視等のパトロール業務に取り組んでいる。 【維持管理業務】 (道) (道路維持) 道路の欠陥、破損が生じる原因を除去し、それらを未然に防ぐ (河川等維持) ダムを含めた河川管理施設等の適切な維持管理 (除雪) 適切な除排雪業務の実施</p>	<p>【道路危険箇所の対策】 (道) 道路防災総点検における道路斜面等の要対策箇所の対策 道路防災総点検における防雪に関する道路の要対策箇所の対策 【橋梁の耐震化】 (道) 緊急輸送道路上等にある橋梁の耐震補強 【ライフサイクルコストを考慮した施設整備】 (道・国・市町村) 道路インフラ予防保全・老朽化対策の取り組み強化を図るため、各道路管理者からなる「北海道道路メンテナンス会議」を実施 【河川】 (道・国・市町村) 国、道、市町村の各管理河川について、河道の掘削、築堤、放水路・ダム・遊水地の整備などの推進 【砂防関係施設】 (道) 土砂災害防止法の改正(H27年1月施行)などを踏まえ、平成27年度からおおむね5年程度で基礎調査の完了を目指し、砂防事業調査費を拡充するなど、重点的に予算配分を行う。 【海岸】 (道・国・市町村) 国、道、市町村の各管理海岸について、海岸保全施設の整備などの推進</p>	H27	157,755,280
			H28	157,872,900
			H29	
今年度の主な取組 <small>・主要指標に係る取組 ・その他の取組</small>	<p>橋梁の耐震補強を実施 公共土木施設防災体制連絡会議 ・防災体制の強化のため、情報の伝達・共有や部内関係課等との連携を強化するとともに、現状の防災体制の検証を行い、更なる強化に向けて検討を行う。 災害に強いまちづくり検討会議 ・公共施設の防災に関し、より一層の情報共有と連携を進めるため、様々な情報を集約したデータベース等の作成に取り組む。 ・道路・河川・建築物等の公共施設の防災に関する取組等を、ホームページ等により、積極的に情報発信する。 ・北海道強靱化計画の施策のうち、公共施設の防災に関する施策の検討を進める。 公物管理パトロール業務、維持管理業務 ・道路・河川等の公物管理パトロールや維持補修業務について、適切な維持管理水準を確保・維持するとともに、必要な予算の確保に取り組む。</p>	<p>落石・崩壊危険箇所における法枠工を実施 地吹雪危険箇所における防雪柵等の設置 北海道橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁補修を実施 洪水から地域を守る河川整備等の推進 洪水や水不足から地域を守る多目的ダム建設の推進 土砂災害から要配慮者利用施設や避難路の保全の推進 土砂災害のハード対策や情報伝達機器の整備によるソフト対策の推進 高潮・高波対策・侵食対策等の推進 破堤防止対策の推進</p>		

1 - 2 取組の結果

(1) 主な取組の実績と成果	(関連する計画等)		
	実 績 と 成 果 等	総合戦略	強靱化
公共土木施設防災体制連絡会議の開催 (H25～4回、H26～3回、H27～3回(4/27、7/31、3/18)、H28～3回(4/26) (今後2回を予定))	A2512	B1711	C09001
災害に強いまちづくり検討会議の開催 (H25～検討会議2回、幹事会3回、H26～検討会議1回、幹事会2回、H27～検討会議1回、幹事会2回、H28～幹事会1回(今後、検討会議1回、幹事会1回を予定)) ・公共施設の防災に関し、より一層の情報共有と連携を進めるため、様々な情報を集約したデータベース等の作成に取り組んだ。 ・道路・河川・建築物等の公共施設の防災に関する取組等を、ホームページ等により積極的に情報発信した。 ・北海道強靱化計画の施策のうち、公共施設の防災に関する施策の検討を進めた。	A2512	B1311	C09001
公物管理パトロール業務の実施(道路:11,717km、河川:12,286km、海岸:2,342km、砂防指定地:1,556箇所)	A2313	B1222, B1321, B1411, B1421, B1422, B1423, B1431, B1511, B1521, B1522, B1712, B4432	-
維持管理業務の実施 道路維持～道路を常に良好な状態に保ち安全かつ円滑な交通を確保するとともに、市町村及び住民団体等との協働として「ふれあいの街クリーン事業」を実施(H27実績～(道路維持)864路線、11,717km、(ふれあいの街クリーン事業)112路線、339団体) 河川等維持～ダムを含めた河川管理施設等を適切に維持管理するとともに、市町村及び住民団体等との協働として「市民団体への草刈業務委託」を実施(H27実績～(河川等維持)1,540河川、12,291km、(市民団体協働の川づくり事業)47河川、75団体) 道路除雪～適切に除排雪業務を実施(H27～除雪計画延長[車道]10,346km)	A2313	B1222, B1321, B1411, B1421, B1422, B1423, B1431, B1511, B1521, B1522, B1712, B4432, B7211, B7221	C03409
【道路】 社会資本整備総合交付金等により、橋梁の耐震補強を実施(清水橋(豊浦京極線(豊浦町))など)	A2313, A2511, A2513, A2531	B4432	C09007
【道路】 社会資本整備総合交付金等により、落石・崩壊危険箇所における法枠工を実施(奥尻島線(奥尻町)など)	A2313, A2511, A2513, A2531	B4431	C09007
【道路】 社会資本整備総合交付金等により、地吹雪危険箇所における防雪柵等の設置(小向元紋別線(紋別市)など)	A2313, A2511, A2513, A2531	B1512, B1732	C09007
【道路】 社会資本整備総合交付金等により、北海道橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁補修を実施(狐沢1号橋((遠軽雄武線)紋別市)など)	A2313, A2511, A2513, A2531	B4432	C09007
【河川】 ・洪水被害の防止・軽減を図るため、甚大な被害が生じる恐れのある箇所の計画的な整備を重点的に実施(望月寒川(札幌市)など) ・迅速な避難のための水位情報の提供など、ハード・ソフト両面からの対策を実施(豊栄川(名寄市)など) ・河川管理施設の老朽化への対応として、トータルコストの縮減と平準化を図るなど予防保全型への取り組みを進め、計画的な補修・更新を実施(厚別川(札幌市)など)	A2511, A2513, A2531	B1421, B1422, B1712	C08704, C09001, C09008
【ダム】 ・関連する国及び市町村の利水事業と調整を行いながら事業を進捗したとともに、若干の遅れは生じているものの早期完成に向け事業を実施(厚幌ダム(厚真町))	A2511	B1421	C09001, C09008
【砂防】平成27年度は、土砂災害のハード対策を117箇所で開催したところであり、うち土砂災害から要配慮者利用施設や避難路を保全する施設については、新たに5箇所で開催に着手し14箇所で開催を完了している。	A2511	B1211, B1221, B1222	C09006
【砂防】土砂災害のソフト対策として、従前よりPC向けに基礎調査の結果や土砂災害警戒区域等の指定状況及び土砂災害警戒情報の発表・解除などの情報を配信していたところであり、平成27年5月よりスマートフォン向けにも配信するシステムの運用を開始。	A2511, A2512	B1212	C09004, C09006
【海岸】津波や高波の進入を防止するための護岸の新設・高上げ、離岸堤整備、施設の破堤防止及び老朽化した護岸などの機能を回復した。(H28:22箇所)	A2513	B1321	C09009

(2) その他の取組の成果等

<p>国等提案・要望状況</p>	<p>維持管理業務 次のとおり国に対し要望した。 ・既存社会資本ストックの維持管理にも活用可能な交付金制度の創設等財政支援の拡充【H27.7全庁34】 ・社会資本の長寿命化等に係る制度の拡充、維持管理・更新に係る交付金制度の創設や財政支援の充実・強化【H27.7部要望】 ・維持管理・更新に係る交付金制度の創設や財政支援の充実強化【H27.10部要望】</p> <p>道路整備等業務 道路整備予算の確保、高規格幹線道路等道路整備に関して、国土交通省に要望を行った。(平成28年5月19,20日)</p> <p>河川整備等業務 治水関係事業を推進するための必要な予算が確保されるよう、財務省や国土交通省などに対して要望を実施した。(平成27年7月、平成27年11月、平成28年8月)</p> <p>ダム整備等業務 治水関係事業を推進するための必要な予算が確保されるよう、財務省や国土交通省などに対して要望を実施した。(平成27年7月、平成27年11月、平成28年8月)</p> <p>砂防関係施設整備等業務 自然災害から道民の生命・財産を守り、国全体の強靱化に貢献するため、火山泥流、土石流、地すべり、がけ崩れなどから地域を守る土砂災害対策及び総合的な防災・減災対策の推進について要望。(平成27年7月・11月、平成28年8月)</p> <p>基礎調査に要する費用の3分の2を都道府県が一般財源で負担していることから、調査の早期完了に向けて、国による更なる財政上の支援(国費率の嵩上げ、起債充当など)を要望。(平成27年7月・11月、平成28年8月)</p> <p>海岸施設整備等業務 海岸堤防などの整備に係る総額の確保および、交付金の補助率の嵩上げにより地方負担を軽減する財政支援の充実強化を図ること。特にL1津波対策に特化した事業の創設及び予算を確保することについて要望を実施(平成27年7月.11月、平成28年8月)</p>	<p>施策に関する道民ニーズ</p>	<p>維持管理業務 道路・河川等の維持管理業務について、苦情件数及び内容の把握のため一般利用者や関係業界からのアンケート調査等(アンケート調査(実施時期:毎年2月~3月、件数:985件)、要望・苦情(実施時期:通年、件数:9,612件)を行い今後の維持管理のあり方などを検証している。</p> <p>河川整備等業務 河川整備の計画を決定するに当たっては、学識経験者や地域の住民意見を反映することとしており、河川の特性と地域の風土・文化などの実情に応じた河川整備を推進している。 ・事業実施中も、事業促進などに関する地域からの要望が提出されている。(平成27年度は、石狩地方開発促進期成会や北海道河川環境整備促進協議会などからの要望63件、平成28年度は、8月1日時点で25件)</p> <p>ダム整備等業務 事業促進などに関する地域からの要望が提出されている。(毎年、厚幌ダム建設促進期成会や苫小牧地方総合開発期成会から要望)</p> <p>砂防関係施設整備等業務 気象災害による被害を最小限に抑制するため、ハードとソフトを合わせた総合的な対策の推進を図ること。(釧路地方議員連絡協議会からの要望:平成27年8月)</p>
------------------	--	--------------------	---

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

2 連携の状況

2 - 2 連携の取組状況

総合計画の位置付け	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
	知床世界自然遺産地域管理計画等に基づくモニタリングや生物多様性保全に係る取組について、環境生活部と連携。	0301	環境生活部環境政策課、生物多様性保全課	環境生活部と連携し、建設部は次のとおり実施した。 ・知床世界遺産河川工作物アドバイザー会議に提供するモニタリング調査を実施 ・5/18開催の「シマフクロウの森」再生に関する検討会議に出席、今後の取組内容を確認した。その後、モデル地区選定のため資料の提供を行った。
	【災害に強いまちづくり検討会議】 公共施設に関する防災対策は土木施設や建築物など多岐にわたり、関係課が連携して効率的、効果的に推進することが必要なため、建設部と総務部、総合政策部、農政部及び水産林務部をメンバーとする会議を設置し、防災対策における情報共有等を行う。	0102	総務部危機対策課	・災害に強いまちづくり検討会議を開催(H25～検討会議2回、幹事会3回、H26～検討会議1回、幹事会2回、H27～検討会議1回、幹事会2回、H28～幹事会1回(今後、検討会議1回、幹事会1回を予定))し、公共施設の防災対策に関して関係部で情報共有を行った。
0202		総合政策部社会資本課		
-		総合政策部物流港湾室、航空課		
0604		農政部農村整備課		
		-	水産林務部漁港漁村課、治山課	

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか			
緊急輸送道路上等の橋梁の耐震化率(道道)(%)	基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H37	達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか				
		基準値		59.0		目標値						71.0	最終目標値	100.0	
	根拠計画		増減方向		達成率の算式							年度	H27	H28	進捗率
	北海道総合計画 北海道強靱化計画		増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$							目標値	64.0	71.0	100.0
(指標の説明) 緊急輸送道路上等の橋梁の耐震化率(道道)								実績値	66.3	-	66.3	社会資本整備総合交付金等の活用により、公共土木施設の耐災害性の向上が図られている。			
								達成率	146.0%	-	66.3%				
個別施設ごとの長寿命化計画策定率(%)	基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H32	達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか				
		基準値		41.7		目標値							50.0	最終目標値	100.0
	根拠計画		増減方向		達成率の算式							年度	H27	H28	進捗率
	北海道総合計画 北海道インフラ長寿命化計画(行動計画)		増加		$\frac{(\text{実績値})}{(\text{目標値})} \times 100$							目標値	50.0	50.0	100.0
(指標の説明) インフラ長寿命化計画に基づく、全ての施設の個別計画の策定率を、H32年度までに100%とする。 $\left(\frac{\text{策定済個別計画数}}{\text{策定を要する個別計画数}} \times 100 \right)$								実績値	50.0	50.0	50.0	個別施設計画の策定は、最終目標年次(H32)に向け、計画どおり進められている。			
								達成率	100.0%	100.0%	50.0%				
土砂災害警戒区域の指定に必要な基礎調査の実施率(%)	基準年度	H25	年度	H28	最終年度	H31	達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか				
		基準値		19		目標値							55	最終目標値	100
	根拠計画		増減方向		達成率の算式							年度	H27	H28	進捗率
	北海道強靱化計画		増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$							目標値	39.0	55.0	100.0
(指標の説明) 基礎調査が完了した区域数を基礎調査予定数を除した割合								実績値	39.0	-	39.0	H31年度末までに基礎調査が完了するよう計画的に実施した。			
								達成率	100.0%	-	39.0%				
土砂災害から保全される人家戸数(万戸)	基準年度	H25	年度	H28	最終年度	H28	達成度合	D	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか				
		基準値		約2.2		目標値							約2.5	最終目標値	約2.5
	根拠計画		増減方向		達成率の算式							年度	H27	H28	進捗率
	北海道強靱化計画		増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$							目標値	2.290	2.460	2.460
(指標の説明) 砂防設備や急傾斜地崩壊防止施設等の整備により保全される人家戸数								実績値	2.250	-	2.250	指標の評価は低調であったが、要配慮者利用施設などを保全する砂防設備等の整備により、土砂災害から住民の生命や財産を保全しているところであり、今後も引き続き施設整備を進める。 H25基準値は2.150			
								達成率	71.4%	-	91.5%				
管理用小水力発電を導入した道管理ダム(単位~基)	基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H30	達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか				
		基準値		5		目標値							5	最終目標値	6
	根拠計画		増減方向		達成率の算式							年度	H27	H28	進捗率
	北海道強靱化計画		増加		$\frac{(\text{基準値})}{(\text{目標値})} \times 100$							目標値	5	5	6
(指標の説明) 管理用小水力発電を導入した道管理ダムの基数								実績値	5	-	5	H27における管理用小水力発電を導入した道管理ダムの基数は、5基である。			
								達成率	100.0%	-	83.3%				

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	D	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
防雪に関する道路の要対策箇所 の対策率(道道)(%)	[指標の説明] 暴風雪時における地吹雪危険箇所等の 対策	基準年度	H24	年 度	H28	最終年度	H29	達成度合	D	評価年度	H27	指標の評価は低調であったが、緊急的な箇所を優先に取り組んでおり、社会資本整備総合交付金等の活用により、公共土木施設の総合的な防災対策の推進では成果があった。 指標の評価基準は平成18年度の道路防災総点検による(今年度から、再度、実施予定)
		基準値	64.0	目標値	84.0	最終目標値	90.0	年 度	H27	H28	進捗率	
[指標の説明] 暴風雪時における地吹雪危険箇所等の 対策		根 拠 計 画		増減方向		達成率の算式		目標値	78.0	84.0	90.0	
		北海道強靱化計画		増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$		実績値	72.9	-	72.9	
								達成率	63.6%	-	81.0%	

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	D	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
道路斜面等の要対策箇所 の対策率(道道)(%)	[指標の説明] 落石や岩石崩落などの要対策箇所への 対策	基準年度	H24	年 度	H28	最終年度	H29	達成度合	D	評価年度	H27	指標の評価は低調であったが、緊急的な箇所を優先に取り組んでおり、社会資本整備総合交付金等の活用により、公共土木施設の総合的な防災対策の推進では成果があった。 指標の評価基準は平成18年度の道路防災総点検による(今年度から、再度、実施予定)
		基準値	60.0	目標値	84.0	最終目標値	90.0	年 度	H27	H28	進捗率	
[指標の説明] 落石や岩石崩落などの要対策箇所への 対策		根 拠 計 画		増減方向		達成率の算式		目標値	78.0	84.0	90.0	
		北海道強靱化計画		増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$		実績値	72.9	-	72.9	
								達成率	71.7%	-	81.0%	

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
橋梁の予防保全化率(道道) (%)	[指標の説明] 北海道橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋 梁補修	基準年度	H24	年 度	H28	最終年度	H29	達成度合	A	評価年度	H27	社会資本整備総合交付金等の活用により、橋梁の修繕・更新が図られている。
		基準値	17	目標値	48	最終目標値	60	年 度	H27	H28	進捗率	
[指標の説明] 北海道橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋 梁補修		根 拠 計 画		増減方向		達成率の算式		目標値	36.0	48.0	60.0	
		北海道強靱化計画		増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$		実績値	36.4	-	36.4	
								達成率	102.1%	-	60.7%	

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	-	評価年度	-	達成度合の分析 ほか
河川整備により解消される浸水面積(万 ha 国管理河川)	[指標の説明] 中期的な目標(戦後最大規模の洪水など を想定)に対して河川整備により解消され る浸水面積(国管理河川) (国の事務のため目標設定なし)	基準年度	H25	年 度	H28	最終年度	H50	達成度合	-	評価年度	-	国が実施する事業であることから、道は情報共有等に努めているが、道の施策評価においては、達成率などを評価しない。
		基準値	約11	目標値	-	最終目標値	概ね解消	年 度	H27	H28	進捗率	
[指標の説明] 中期的な目標(戦後最大規模の洪水など を想定)に対して河川整備により解消され る浸水面積(国管理河川) (国の事務のため目標設定なし)		根 拠 計 画		増減方向		達成率の算式		目標値	-	-	-	
		北海道強靱化計画		減少		-		実績値	-	-	-	
								達成率	-	-	-	

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	D	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
河川改修が必要な区間に対する一定 の降雨による浸水被害を防止できる 区間の割合(%)	[指標の説明] 一定の降雨による浸水被害を防止できる 区間の延長 ÷ 河川改修が必要な区間の 延長	基準年度	H26	年 度	H28	最終年度	H31	達成度合	D	評価年度	H27	市街地での事業において一部遅れが生じたことなどから、目標値を下回る結果となった。 H26基準値は43.30
		基準値	43.3	目標値	44.0	最終目標値	45.1	年 度	H27	H28	進捗率	
[指標の説明] 一定の降雨による浸水被害を防止できる 区間の延長 ÷ 河川改修が必要な区間の 延長		根 拠 計 画		増減方向		達成率の算式		目標値	43.70	44.0	45.1	
		社会資本総合整備計画(防災・安全交付金)北海道における総合的な治水対策の推進(防災・安全)		増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$		実績値	43.53	-	43.5	
								達成率	57.5%	-	96.5%	

本施策に成果指標を設定できない理由	判定 (直近の達成率(%))	A 100以上	B 90以上100未満	C 80以上90未満	D 80未満	- 算定不可	結果
	主要指標	2					
	関連指標	3			4	1	課題あり

H28 整理番号	業務目標の設定(P)														事務事業評価(C)									
	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	平成28年度					総合 戦略	強化	新・ 北海 道 ビ ジ ョ ン	重点 事業	地域重点	一次政策評価									
					事業費 (千円)	執行体制(人工)									フルコスト	重点点検事項					必要 なし 見直し	予算	サー ビス	方向性
						本庁	出先 機関	人工 計	人件費							H27二次政策 評価意見	対応状況	連携事業 (整理番号)	終 期	推 進 事 項				
08030900		道路賠償責任 保険料	道路管理者として、道路の設置管理瑕疵責任に対して適正に対処し、被害者救済の見地から示談交渉を迅速に行うため、道路賠償責任保険に加入する。	維持管理 防災課	10,100	1.2		1.2	9,894	19,994										継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持		
08031000		道路交通安全 施設費 道路改良・局 部改良・自転 車道整備事業 費	地方道やアクセス道路の整備、交通不能区間等の解消や落石等の危険箇所解消のための整備を図る。	維持管理 防災課	9,550,000	3.7	51.9	55.6	458,422	10,008,422										継続(拡充)	継続(現状維持)	拡充		
08031100		道路交通安全 施設費	安全な道路交通の確保のため、交差点改良や歩行空間のバリアフリー化、歩道・自転車歩行車道の整備等に取り組んでいる。	維持管理 防災課	680,400	0.7	3.9	4.6	37,927	718,327										継続(拡充)	継続(現状維持)	拡充		
08031200		道路除雪事業 費	冬季道路交通の確保を図るため、車道除雪、歩道除雪、運搬排雪、凍結防止剤・砂等の散布等に取り組んでいる。	維持管理 防災課	10,904,443	2.1	64.2	66.3	546,644	11,451,087										継続(拡充)	継続(現状維持)	拡充		
08031300		積雪寒冷地域 機械整備費	除排雪の円滑な実施を図るため、除排雪機械の更新や、凍結防止剤散布車の増強等に取り組んでいる。	維持管理 防災課	1,500,000	1.1	29.5	30.6	252,297	1,752,297										継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持		
08031400		道路維持補修 費	道路を常に良好な状態に保ち、安全かつ円滑な交通の確保に努め、住民ニーズに対応した道路の維持管理を進めている。	維持管理 防災課	4,339,860	2.8	43.4	46.2	380,919	4,720,779										継続(拡充)	継続(現状維持)	拡充		
08031500		みどり豊かな 道づくり事業	街路樹の整備を行い、環境に配慮した道づくりを行うことを目的として、立ち枯れ等に対応した植栽管理に取り組んでいる。	維持管理 防災課	40,000	0.1	0.2	0.3	2,474	42,474										継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持		
08031600		道路敷地調査 費	道路法に義務づけられた道路台帳の整備に取り組むとともに、不用物件(廃道敷地)の事務処理を実施する。	維持管理 防災課	128,000	0.2	14.5	14.7	121,202	249,202										継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持		
08031700		道路管理事務 費	道路法の規定に基づき、路線認定、区域の決定、占用許可等の事務を適正に行うための経費。	維持管理 防災課	1,568	2.2	3.4	5.6	46,172	47,740										継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小		

H28 整理番号	業務目標の設定(P)											事務事業評価(C)																	
	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	平成28年度					総合 戦略	強化	新・北 海道 ビジ ョン	重点 事業	地域重点	一次政策評価														
					事業費 (千円)	執行体制(人工)									フルコスト	重点点検事項					H27二次政策 評価意見	対応状況	連携事業 (整理番号)	終 期	推 進 事 項	必要 な 見 直 し	予算	サー ビス	方向 性
						本庁	出先 機関	人工 計	人件費							連携事業 (整理番号)	終 期	推 進 事 項	必要 な 見 直 し	予算									
08031899		道路管理に係る許認可事務	道路法に基づく道路の管理に係る許認可事務。	維持管理 防災課		0.7	67.9	68.6	565,607	565,607										-	継続(現状維持)	現状維持							
08031999		河川管理に係る許認可事務	河川法に基づく河川の管理に係る許認可事務	維持管理 防災課		7.7	39.2	46.9	386,691	386,691										-	継続(現状維持)	現状維持							
08032000		河川管理事務費	道管理河川に係る河川法に基づく許認可等の管理事務及び国有財産法に基づく国有財産管理事務に要する経費	維持管理 防災課	2,082	0.1	1.7	1.8	14,841	16,923										継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小							
08032100		河川情報システム運営費(施設等維持費)	水位計、雨量計、無線中継局などの維持管理に係る点検補修費、NTT回線料等	維持管理 防災課	203,751	0.4		0.4	3,298	207,049										継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小							
08032200		排水機場等維持運営費(施設等維持費)	内水を排除するポンプ施設を備えた排水機場の維持管理に係る点検補修費、電気代、燃料代等	維持管理 防災課	78,516	0.3		0.3	2,474	80,990										継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小							
08032300		河川環境維持補修費 河川改修費	堤防や護岸など、これまで整備を進めてきた河川及び河川管理施設を適正に維持管理することにより、治水、利水の機能保持や、良好な河川環境の保全を図る。	維持管理 防災課	1,153,100	1.1	14.4	15.5	127,798	1,280,898										継続(拡充)	継続(現状維持)	拡充							
08032400		河川改良費(特対)	治水対策や安全で快適な自然豊かな水辺空港の整備を図る。	維持管理 防災課	3,747,000	3.0	27.1	30.1	248,175	3,995,175										継続(拡充)	継続(現状維持)	拡充							
08032500		堰堤改良事業費	ダム本体及び付帯施設、周辺地山並びに貯水池周辺の安全を確保し、諸施設の機能を充分発揮されるよう維持管理施設の改良等を行う。	維持管理 防災課	417,652	0.5	0.4	0.9	7,421	425,073										継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持							
08032600	関	ダム総合流域防災事業費	ダムの監視制御装置などを対象にした情報処理設備及びテレメーターや無線装置を対象にした通信設備を改良し、ダム情報を監視できるとともに平常時の施設管理の充実等を図る。	維持管理 防災課	103,391	0.3	0.1	0.4	3,298	106,689										継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持							

H28 整理番号	業務目標の設定(P)														事務事業評価(C)								
	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	平成28年度					総合 戦略	強化	新・ 北海 道 レ ジ ョ ン	重点 事業	地域重点	一次政策評価								
					事業費 (千円)	執行体制(人工)									フルコスト	重点点検事項				必要 なし 見直し	予算	サービ ス	方向性
						本庁	出先 機関	人工 計	人件費							H27二次政策 評価意見	対応状況	連携事業 (整理番号)	終 期				
08032700		ダム負担工事費	道が施工する多目的ダム(道と利水者の共有施設)の堰堤改良工事に係る利水者負担事業の工事に要する経費	維持管理 防災課	47,021	0.1	0.9	1.0	8,245	55,266									継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小		
08032800		ダム管理費 (一般施策)	ダム本体、通信・管理設備及び貯水池周辺設備など、完成したダム及び付帯設備を適切に管理することにより、治水、利水の機能保持や良好な河川環境の保全を図る。	維持管理 防災課	37,813	0.1	1.5	1.6	13,192	51,005									継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持		
08032900		ダム管理費 (施設等維持費)	ダム本体、通信・管理設備及び貯水池周辺設備など、完成したダム及び付帯設備を適切に管理することにより、治水、利水の機能保持や良好な河川環境の保全を図る。	維持管理 防災課	297,167	0.5	6.3	6.8	56,066	353,233									継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小		
08033000		ダム管理費 (義務的経費)	道が管理するダムの電力料収入について、ダム管理費用の負担割合に応じた利水者への配分金	維持管理 防災課	12,778	0.1		0.1	825	13,603									継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小		
08033100		河川区域調査費	道が管理する河川の官民境界、河川管理施設の現況及び河川の使用状況等を明確にするための費用である。	維持管理 防災課	41,000	0.1	0.2	0.3	2,474	43,474									継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持		
08033200		砂防事業費 (特対) (火山砂防事業費) (火山噴火警戒避難対策事業費) (地すべり対策費)	土石流・火山泥流等に対する砂防えん堤・遊砂地・床固工群等の砂防設備、火山噴火に起因する火山泥流等の災害防止のための整備を図る。	維持管理 防災課	1,003,000	2.0	5.4	7.4	61,013	1,064,013									継続(拡充)	継続(現状維持)	拡充		
08033300		砂防事業費 (単独) (火山砂防事業費) (火山噴火警戒避難対策事業費) (急傾斜地崩壊防止事業)	砂防・地すべり・急傾斜等の施設の補修・維持管理。	維持管理 防災課	127,200	0.2	1.8	2.0	16,490	143,690									継続(拡充)	継続(現状維持)	拡充		
08033400		砂防海岸管理費 (砂防管理事務費)	砂防指定地・地すべり防止区域・急傾斜地崩壊防止区域の管理事務。	維持管理 防災課	310	1.1	4.2	5.3	43,699	44,009									継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持		
08033500		砂防海岸管理費 (海岸管理事務費)	海岸保全区域の指定、占用許可等の事務。	維持管理 防災課	271	1.1	4.6	5.7	46,997	47,268									継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小		

H28 整理番号	業務目標の設定(P)														事務事業評価(C)								
	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	平成28年度					総合 戦略	強化	新・ 北海 道 ビ ジ ョ ン	重点 事業	地域重点	一次政策評価								
					事業費 (千円)	執行体制(人工)									フルコスト	重点点検事項				必要 なし 見直し	予算	サー ビス	方向 性
						本庁	出先 機関	人工 計	人件費							H27二次政策 評価意見	対応状況	連携事業 (整理番号)	終 期				
08060300		国直轄河川事業負担金	国が直轄で実施する河川、ダム事業に対し、その経費の一部を法律で定めるところにより負担するものである。	河川砂防課	9,180,475	0.1		0.1	825	9,181,300										継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	
08060400	-	河川改修費	安全で快適な国土の形成と自然豊かな水辺空間の創出を図る。	河川砂防課	19,081,000	10.0	144.3	154.3	1,272,204	20,353,204										継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	
08060500	-	河川改良費(受託工事費)	河川改修事業施工に附帯し、施工上若しくは経済的に河川工事と一体的に施工する必要がある橋梁架換工事等の受託施工に要する経費	河川砂防課	244,455	0.1	2.1	2.2	18,139	262,594										継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	
08060600	-	都市小河川改修費	市町村長が行う安全で快適な国土の形成と自然豊かな水辺空間の創出を図る。	河川砂防課	133,000	0.2	0.9	1.1	9,070	142,070										継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	
08060700	-	ダム建設事業費	治水安全度の向上及び河川環境の保全等を目的に、ダムを建設する。	河川砂防課	8,448,600	2.5	7.7	10.2	84,099	8,532,699										継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	
08060800	-	ダム建設事業費(負担工事費)	道が施工する多目的ダム(道と利水者の共有施設)の建設事業等に係る利水者負担事業の工事に要する経費	河川砂防課	68,163	0.3	0.5	0.8	6,596	74,759										継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	
08060900	-	河川計画調査費	河川整備計画の策定調査やダム計画調査を行うための費用。	河川砂防課	109,400	0.2	1.4	1.6	13,192	122,592										継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	
08061000		補助事業事務費(指導監督事務費)	国土交通省所管の補助金のうち、管内市町村に係る交付に関する事務の一部を道に委任することに対する経費	河川砂防課	240	0.0	0.3	0.3	2,474	2,714										継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	
08061100	関	砂防事業費(砂防事業費)(火山砂防事業費)(火山噴火緊急減災対策事業費)(公共)	土石流等の災害防止のための砂防設備・情報基盤、火山地域において、土石流・火山泥流等に対する砂防えん堤・遊砂地・床固工群等の砂防設備、火山噴火に起因する火山泥流等の災害防止のための住民の警戒避難態勢の構築に資する監視・観測機器の整備。	河川砂防課	6,443,100	6.7	34.2	40.9	337,221	6,780,321										継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	

H28 整理番号	業務目標の設定(P)														事務事業評価(C)									
	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	平成28年度					総合 戦略	強化	新・北 海道 ビジ ョン	重点 事業	地域重点	一次政策評価									
					事業費 (千円)	執行体制(人工)									フルコスト	重点点検事項					必要 なし 見直し	予算	サー ビス	方向 性
						本庁	出先 機関	人工 計	人件費							H27二次政策 評価意見	対応状況	連携事業 (整理番号)	終 期	推 進 事 項				
08061200	関	砂防事業費 (地すべり対策費)(公共)	地すべり被害を除去・軽減するための地すべり防止施設・情報基盤の整備。	河川砂防課	447,100	0.4	3.0	3.4	28,033	475,133										継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)		
08061300	関	砂防事業費 (急傾斜地崩壊防止事業費)(公共)	急傾斜地の崩壊による災害防止の急傾斜面の安定工事や、豪雪地帯における雪崩対策のための集落を対象とした雪崩防止施設の整備。	河川砂防課	1,871,800	2.2	12.4	14.6	120,377	1,992,177										継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)		
08061400	関	砂防事業費 (砂防調査費)	砂防設備の新規事業箇所に係る事前調査。急傾斜地崩壊対策事業実施の指定調査・地形地質調査。	河川砂防課	124,800	0.1	0.8	0.9	7,421	132,221										継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)		
08061500	関	砂防事業費 (土砂災害対策推進事業費)	土砂災害に対する正しい知識の普及啓発を+L67:X67行い、土砂災害警戒区域指定に向けた道民合意を形成するための経費。	河川砂防課	4,500	0.2		0.2	1,649	6,149										継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小		
08061600	関	砂防事業費 (砂防事業調査費) (急傾斜事業調査費)	土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等を指定するために必要な基礎調査。	河川砂防課	1,457,000	1.5	12.1	13.6	112,132	1,569,132										継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持		
08061700		海岸事業費 (高潮・侵食・耐震・老朽化・津波高潮対策)(公共・特対)	海岸の高潮対策や侵食対策等のための海岸保全施設の整備。	河川砂防課	3,493,802	4.2	19.8	24.0	197,880	3,691,682										継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持		
08061800		海岸事業費 (海岸計画調査費)	海岸保全施設整備のための事前調査(新規採択箇所・水産生物関連・海岸侵食状況調査等)。	河川砂防課	29,600	0.2		0.2	1,649	31,249										継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持		
08061900		土木災害復旧事業費	公共土木施設(河川・海岸・道路等)が、異常気象等により被害を受けた場合、原形に復旧する事業。	河川砂防課	1,835,211	4.0	5.1	9.1	75,030	1,910,241										継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持		
08062000		災害関連事業費	公共土木施設の被災箇所と未被災箇所をあわせて一連区間を改良復旧する事業。	河川砂防課	126,520	0.1		0.1	825	127,345										継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持		

5 一次評価結果

	評価判定	成果指標の全体分析	施策全体に係る分析 (具体的成果・連携状況)	判定
主要指標	-	<p>< 緊急輸送道路上等の橋梁の耐震化率(道道) [A] > ・社会資本整備総合交付金等の活用により、公共土木施設の耐災害性の向上が図られている。</p> <p>< 個別施設ごとの長寿命化計画策定率 [A] > ・対象の施設については、滞りなく長寿命化計画を策定しており、今後も順調に進捗する見込み。</p>	<p>< 施策全体に対して、漏れなく有効な取組がなされているか > 災害に強いまちづくり、公物管理パトロールを含む道路・河川の維持管理、自然災害に対応した道路、河川、砂防、海岸の整備など有効な取組がもれなく実施されている。</p> <p>< 施策を推進するに当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか > 維持管理・更新に係る交付金制度の創設や財政支援の充実強化を国に要望するとともに、道路、河川、砂防、海岸の整備に係る予算が確保されるよう、必要な要望を国に対して実施している。</p>	
関連指標	課題あり	<p>< 土砂災害警戒区域の指定に必要な基礎調査の実施率 [A] > ・H31年度末までに基礎調査が完了するよう計画的に実施した。</p> <p>< 土砂災害から保全される人家戸数 [D] > ・指標の評価は低調であったが、要配慮者利用施設などを保全する砂防設備等の整備により、土砂災害から住民の生命や財産を保全しているところであり、今後も引き続き施設整備を進める。</p> <p>< 管理用小水力発電を導入した道管理ダム [A] > ・H27における管理用小水力発電を導入した道管理ダムの基数は5基である。</p> <p>< 防雪に関する道路の要対策箇所の対策率(道道) [D] > ・指標の評価は低調であったが、緊急的な箇所を優先に取り組みしており、社会資本整備総合交付金等の活用により、公共土木施設の総合的な防災対策の推進では成果があった。 指標の評価基準は平成18年度の道路防災総点検による(今年度から、再度、実施予定)</p> <p>< 道路斜面等の要対策箇所の対策率(道道) [D] > ・指標の評価は低調であったが、緊急的な箇所を優先に取り組みしており、社会資本整備総合交付金等の活用により、公共土木施設の総合的な防災対策の推進では成果があった。 指標の評価基準は平成18年度の道路防災総点検による(今年度から、再度、実施予定)</p> <p>< 橋梁の予防保全化率(道道) [A] > ・社会資本整備総合交付金等の活用により、橋梁の修繕・更新が図られている。</p> <p>< 河川整備により解消される浸水面積(万ha 国管理河川) [-] > ・国が実施する事業であることから、道は情報共有等に努めているが、道の施策評価においては、達成率などを評価しない。</p> <p>< 河川改修が必要な区間に対する一定の降雨による浸水被害を防止できる区間の割合 [D] > ・市街地での事業において一部遅れが生じたこと、調査設計に時間を要したこと、橋梁等の大規模な構造物の施工に時間を要したこと、必要な予算が確保されなかったことから、目標値を下回る結果となった。</p>	<p>< 道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立っているか > 道路・河川等の維持管理業務、除排雪業務について、道民からの苦情件数及び内容の把握のため一般利用者や関係業界からのアンケート調査を行い、今後の維持管理のあり方等について検討を行った。 また、河川整備の計画を決定するに当たっては、学識経験者や地域の住民意見を反映しており、地域の実情に応じた河川整備の推進に役立っており、土砂災害のハード対策やソフト対策の推進に関しても、有用な意見を聴取し、施策推進に役立っている。</p> <p>< 施策を推進するに当たり、他の施策、部局と連携した成果を確認できるか > 災害に強いまちづくりについては、関係課が連携して効率的、効果的に推進することが必要なため、建設部と総務部、総合政策部、農政部及び水産林務部をメンバーとする会議を設置し、防災対策における情報共有等を行っている。 また、知床世界自然遺産地域管理計画等に基づくモニタリングや生物多様性保全について、環境生活部と連携した取組を行っている。</p>	+ 評価

総合評価	課題等はあるが引き続き推進	評価の概要	指標の一部に改善を要するものがあるが、施策全体に係る分析がプラス評価であることから、評価は「課題等はあるが引き続き推進」とする。
------	---------------	-------	--

次年度に向けての課題と今後の方向性（対応方針）		（関連する計画等）		
方針	課題と方向性	総合戦略	強靱化	ビジョン
	公共土木施設防災体制連絡会議について、近年異常気象による自然災害等が頻発していることから、これらに対応するため、引き続き情報の伝達・共有や部内関係課等との連携を強化し、防災体制の強化に努める。	A2512	B1711	C09001
	災害に強いまちづくり検討会議について、関係部局間の情報共有や連携の強化、道民へ公共施設の防災に関する機能や効果を十分に理解してもらう必要があることから、公共施設の防災に関する取り組みを推進するため、津波防災・土砂災害対策の検討や、様々な情報を集約したデータベースの構築について、庁内関係課等と連携して進める。また、関係課等との情報共有や連携、道民への情報発信、市町村との情報共有等について取り組むとともに、北海道強靱化計画と調整を図りながら、公共施設の防災に関する施策の検討を進めていく。	A2512	B1311	C09001
	公物管理パトロールについて、パトロール実施頻度を遵守し実施するとともに、必要な予算の確保に取り組む。	A2313	B1222, B1321, B1411, B1421, B1422, B1423, B1431, B1511, B1521, B1522, B1712, B4432	-
	維持管理業務について、道路の安全を守るための道路パトロールで発見した障害物や異常破損等の危険に対する適切な維持補修を実施し、冬期の交通ネットワークの維持・確保のため適切な除排雪を適期に実施し、河川等パトロールで発見した施設の損傷や機能低下した箇所に対する適切な維持補修を実施するとともに、適切な維持管理水準の確保・維持のために必要な予算の確保に取り組む。	A2313	B1222, B1321, B1411, B1421, B1422, B1423, B1431, B1511, B1521, B1522, B1712, B4432, B7211, B7221	C03409
	【道路】 社会資本整備総合交付金等の活用により、効果的に施策を進め、公共土木施設の総合的な防災対策の推進や耐災害性の向上、橋梁の修繕・更新の実施の取組を推進する。	A2313, A2511, A2513, A2531	B1512, B1732, B4431, B4432	C09007
	【河川】一定の計画規模で整備された割合は依然として低く、豪雨等に対する治水安全度が十分ではないことから、近年浸水被害を受けた河川や都市部を流れる河川を優先的に整備するなど、限られた予算の中でより一層、効果的・効率的な整備を進める。	A2511, A2513, A2531	B1421, B1422, B1712	C08704, C09001, C09008
	【ダム】 事業の必要性に変化はなく、地域住民からの要望を受けていることから、予定どおりの完成に向け、整備を進める。	A2511	B1421	C09001, C09008
	【砂防】 土砂災害から要配慮者利用施設や避難路を保全する施設整備などのハード対策や情報伝達機器の整備などのソフト対策について、今後も引き続き推進を図る	A2511 A2512	B1211, B1212, B1221, B1222	C09004, C09006
	【海岸】 施策を推進するために、引き続き関係部と連携して国に対して予算総額の確保および、交付金の補助率の高上げにより地方負担を軽減する財政支援の充実強化を要望していく。	A2513	B1321	C09009

施策名	大規模自然災害対策の推進	施策コード	08	02
-----	--------------	-------	----	----

Check 施策評価

6 二次評価結果（知事による評価）

改善意見	<p>【施策目標の達成状況(目標達成に向けてさらなる取組が必要)、施策の緊急性・優先性(緊急性が高く優先的に取り組む必要)】</p> <p>目標達成に遅れが見られる「土砂災害対策」や「防雪・道路斜面对策」等の推進に向け、関係部局や関係機関と連携し、対策が必要な箇所のうち緊急的な箇所を優先的に実施するなど、より実効性の高い取組となるよう検討すること。</p> <p>なお、今年度の災害における検証結果を踏まえた、防災対策の充実強化に留意すること。</p>
------	---

平成28年度 基本評価調書

施策名	大規模自然災害対策の推進	施策コード	08-02
-----	--------------	-------	-------

Check 事務事業評価 Action

7 二次評価結果(知事による評価)

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)							二次政策評価		主な対応	
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
08030100	公物管理パトロール費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08030299	維持管理防災課総合調整等業務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08030399	防災体制強化に向けた取り組み					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08030499	津波防災地域づくりに関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08030599	「災害に強いまちづくり検討会議」に関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08030699	災害時における自治体相互応援体制整備に関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08030799	災害に強いまちづくり情報室に関する事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08030800	土木関係機械処理費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08030900	道路賠償責任保険料					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08031000	道路交通安全施設費 道路改築・局部改良・自転車道整備事業費					継続(拡充)	継続(現状維持)	拡充	拡充		拡充	
08031100	道路交通安全施設費					継続(拡充)	継続(現状維持)	拡充	拡充		拡充	
08031200	道路除雪事業費					継続(拡充)	継続(現状維持)	拡充	拡充		拡充	
08031300	積雪寒冷地域機械整備費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08031400	道路維持補修費					継続(拡充)	継続(現状維持)	拡充	拡充		拡充	
08031500	みどり豊かな道づくり事業					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08031600	道路敷地調査費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08031700	道路管理事務費					継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小	縮小		縮小	
08031899	道路管理に係る許認可事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)							二次政策評価		主な対応	
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
08031999	河川管理に係る許認可事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08032000	河川管理事務費					継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小	縮小		縮小	
08032100	河川情報システム運営費(施設等維持費)					継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小	縮小		現状維持	
08032200	排水機場等維持運営費(施設等維持費)					継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小	縮小		現状維持	
08032300	河川環境維持補修費 河川改修費					継続(拡充)	継続(現状維持)	拡充	拡充		拡充	
08032400	河川改良費(特対)					継続(拡充)	継続(現状維持)	拡充	拡充		拡充	
08032500	堰堤改良事業費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08032600	ダム総合流域防災事業費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08032700	ダム負担工事費					継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小	縮小		縮小	
08032800	ダム管理費(一般施策)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08032900	ダム管理費(施設等維持費)					継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小	縮小		縮小	
08033000	ダム管理費(義務的経費)					継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小	縮小		縮小	
08033100	河川区域調査費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08033200	砂防事業費(特対) (火山砂防事業費) (火山噴火警戒避難対策事業費) (地すべり対策費) (急傾斜地崩壊防止事業費)					継続(拡充)	継続(現状維持)	拡充	拡充		拡充	
08033300	砂防事業費(単独) (火山砂防事業費) (火山噴火警戒避難対策事業費) (急傾斜地崩壊防止事業費) (砂防施設維持補修費)					継続(拡充)	継続(現状維持)	拡充	拡充		拡充	
08033400	砂防海岸管理費 (砂防管理事務費)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08033500	砂防海岸管理費 (海岸管理事務費)					継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小	縮小		縮小	
08033600	砂防海岸管理費 (海岸)指導事務費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)							二次政策評価		主な対応	
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
08033700	海岸保全区域測量費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08033800	海岸事業費 (海岸維持補修費) 海浜地保全調査費					継続(拡充)	継続(現状維持)	拡充	拡充		拡充	
08050199	道路課総合調整等業務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08050300	道路改築・局部改良費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	
08050600	道路事業調査費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08050800	国直轄道路事業負担金					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08060199	河川砂防課総合調整等業務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08060299	庁内外調整事務					-	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	
08060300	国直轄河川事業負担金					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08060400	河川改修費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	
08060500	河川改良費(受託工事費)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	
08060600	都市小河川改修費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	
08060700	ダム建設事業費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	
08060800	ダム建設事業費(負担工事費)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	
08060900	河川計画調査費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	
08061000	補助事業事務費(指導監督事務費)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08061100	砂防事業費 (砂防事業費)(火山砂防事業費)(火山噴火緊急減災対策事業費)(公共)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	
08061200	砂防事業費 (地すべり対策費)(公共)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	
08061300	砂防事業費 (急傾斜地崩壊防止事業費)(公共)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	
08061400	砂防事業費 (砂防調査費)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)							二次政策評価		主な対応	
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
08061500	砂防事業費 (土砂災害対策推進事業費)					継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小	縮小		縮小	
08061600	砂防事業費 (砂防事業調査費) (急傾斜事業調査費)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08061700	海岸事業費 (高潮・侵食・耐震・老朽化・津波高潮対策)(公共・特対)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08061800	海岸事業費 (海岸計画調査費)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08061900	土木災害復旧事業費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08062000	災害関連事業費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08062100	災害調査費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08062299	補助事業事務費 (指導監督事務費)					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08062300	砂防海岸整備費 (水害統計調査費)					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08062400	国直轄砂防・海岸負担金					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	

施策名	大規模自然災害対策の推進	施策コード	08	02
-----	--------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

8 施策評価結果の反映（各部署等が実施）

（1）一次評価結果への主な対応

対応方針	主 な 対 応
	<p>新たな取組等 公共土木施設防災体制連絡会議において、近年異常気象による自然災害等が頻発していることから、これらへの対応として情報伝達や部内関係課との連携を強化するため、防災訓練及び研修会等を通じた災害時の協定の活用、情報共有の重要性の指導などによる習熟度の向上を図り、防災体制の強化を進めていく。</p>
	<p><新たな取組等> 災害に強いまちづくり検討会議について、関係部局間の情報共有や連携の強化、道民へ公共施設の防災に関する機能や効果を十分に理解してもらう必要があることから、津波については「津波防災地域づくりに関する法律」に基づき設定した日本海側沿岸の「津波浸水想定」を平成29年2月に公表し、今年度より関係する市町村へきめ細やかで丁寧な説明を行い、理解を得た上で「津波災害警戒区域」の指定を進めていく。 また、公共施設の防災に関する取り組みを推進するため、津波防災・土砂災害対策の検討や、様々な情報を集約したデータベースの構築について、庁内関係課等と連携して進め、今年度6月から運用を開始することとしている。 関係課等との情報共有や連携、道民への情報発信、市町村との情報共有等については、各種連絡協議会等において、その重要性をあらためて共有し、北海道強靱化計画と調整を図りながら、公共施設の防災に関する施策の検討を進めていく。</p>
	<p><新たな取組等> 公物管理パトロールについて、パトロール実施頻度を遵守し実施するとともに公共土木施設の計画的な維持管理のため、予防保全の考えを取り入れ、施設の長寿命化による費用の平準化を図り、必要な予算の確保に取り組む。</p>
	<p><新たな取組等> 維持管理業務について、道路の安全を守るための道路パトロールで発見した障害物や異常破損等の危険に対する適切な維持補修を実施し、冬期の交通ネットワークの維持・確保のため適切な除排雪を適期に実施し、河川においては道民が安心して暮らせる災害に強い地域づくりを進めるため、河道内樹木の伐採や堆積土砂の掘削を計画的に実施し流下能力の確保を図るほか、河川等パトロールで発見した施設の損傷や機能低下した箇所に対する適切な維持補修を実施するとともに、適切な維持管理水準の確保・維持のために必要な予算の確保に取り組む。</p>
	<p><新たな取組等> 防災対策にかかる予算を重点的に国に要望しており、H28補正予算においても予算措置がされており、北海道強靱化計画に基づく橋梁の耐震化及び予防保全、防雪・道路斜面等対策の推進を図る。</p>
	<p><新たな取組等> 治水対策にかかる予算を重点的に国に要望しており、H28補正予算においても予算措置がされており、社会資本総合整備計画に沿って対策を推進する。</p>
	<p><新たな取組等> 関係市町村などと連携を図りながら必要な予算の確保に取り組み、予定どおりの完成に向け、引き続き整備を進める。</p>
	<p><新たな取組等> 砂防設備や急傾斜地崩壊防止施設等のハード対策や情報伝達機器の整備などのソフト対策の推進を図るため、土砂災害のおそれのある箇所について、近年の災害発生状況や保全対象などを踏まえ、より効果的・効率的な整備に取り組む。</p>
	<p><新たな取組等> 現在は海岸保全施設の整備を推進するための十分な予算付けがなされていないため、国に対して必要な予算総額の確保及び交付金の補助率の高上げにより地方負担を軽減する財政支援の充実強化を、関係部（農政部、水産林務部）と連携して要望していく。</p>

(2) 二次評価結果への主な対応

意見区分	主 な 対 応	意見区分	主 な 対 応
<p>【施策目標の達成状況(目標達成に向けてさらなる取組が必要)】</p>	<p>【防雪・道路斜面对策】 防災対策にかかる予算を重点的に国に要望しており、H28補正予算においても予算措置がされており、防雪・道路斜面对策の推進を含む北海道強靱化計画に沿って対策を推進する。</p> <p>【浸水被害対策】 治水対策にかかる予算を重点的に国に要望しており、H28補正予算においても予算措置がされており、社会資本総合整備計画に沿って対策を推進する。</p> <p>また、計画を着実に進めていくため、施策の推進に必要な予算の確保について、引き続き、国に対し積極的に提案・要望を行うほか、限られた予算のなか、近年大きな被害を受けた箇所や洪水により甚大な被害を生ずる恐れのある箇所を優先するなど、効率的・効果的な河川整備に取り組むとともに、避難のための水位情報の提供などのソフト対策も併せて実施していく。</p> <p>【土砂災害対策】 砂防設備や急傾斜地崩壊防止施設等のハード対策や情報伝達機器の整備などのソフト対策の推進を図るため、土砂災害のおそれのある箇所について、近年の災害発生状況や保全対象などを助案し、より効果的・効率的な整備に取り組む。</p> <p>また、計画を着実に進めていくため、施策の推進に必要な予算の確保について、国に対し、積極的に提案・要望を行う。</p>	<p>【施策の緊急性・優先性(緊急性が高く優先的に取り組む必要)】</p>	<p>今年度の未曾有の大雨被害を踏まえ、施設機能の強化を図る改良復旧事業についても取り組むなど、再度、被害を受けることのないよう、災害復旧事業を進めるとともに、河道内樹木の伐採や堆積土砂の除去など、河川の維持管理の方向性について取りまとめ、公共土木施設の維持管理基本方針を改定することとし、有識者で構成する「道路管理に関する懇談会」での検討を踏まえ、道路管理の更なる充実強化に取り組んでいる。</p> <p>また、各項目については次のとおり対応を図っている。</p> <p>【防雪・道路斜面对策】 防災対策にかかる予算を重点的に国に要望しており、H28補正予算においても予算措置がされており、防雪・道路斜面对策の推進を含む北海道強靱化計画に沿って対策を推進する。</p> <p>【浸水被害対策】 今年度の記録的な大雨により被災した地域の状況などを踏まえ、必要に応じ規模や区間などの見直しを行うとともに、下流から順次整備を行っている河川において、上流部で浸水被害が発生している区間などについては、その区間を先行して整備する計画の検討を行い、被害の軽減を図る。</p> <p>【土砂災害対策】 平成28年8月からの大雨等災害を踏まえ、北海道開発局と合同で「十勝川流域砂防技術検討会(仮)」を設置し、学識経験者の意見を伺いながら、十勝川流域の土砂動態評価を踏まえた土砂災害対策の検討を行っていく。</p>

平成28年度 基本評価調書

施策名	大規模自然災害対策の推進	施策コード	08 02
-----	--------------	-------	-------

Action 施策・事務事業評価

9 事務事業評価結果（方向性）への対応状況（各部局等が実施）

（1）事務事業評価で示した方向性への対応状況

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果	12 事業	9 事業	36 事業	9 事業	0 事業	0 事業	0 事業	66 事業
反映結果	事業	9 事業	50 事業	7 事業	0 事業	0 事業	0 事業	66 事業

（2）次年度新たに実施する事業

次年度新規事業(予定)
1 事業